

東海

2023 年度 第 3 号 秋の行事報告

 東海大学山形高等学校 学校報

発行日 2024年 3月5日

発行 東海大学山形高等学校 入試広報室

〒990-2339 山形市成沢西 3-4-5

TEL (023) 688-3022

FAX (023) 688-3023

ホームページURL <https://www.ymgt-tokai.ed.jp/>



国公立大学

東北大学

山形大学

新潟大学

山形県立保健医療大学

沖縄県立芸術大学

私立大学

東海大学

青山学院大学

立教大学

駒澤大学

合格速報



大学入試のシーズンに突入しました。受験生一人一人が3年間の学習の集大成を見せ、続々と良い結果が入ってきています。なお、3月1日現在の速報になります。

建学祭

9月1日(金)～9月2日(土)

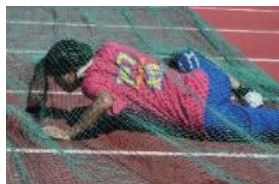
kengoku salo



今年度は、コロナが5類に引き下げられ、一般公開を含め、コロナ前と同様な建学祭を開催しました。二日目の一般公開は、Instagramを活用して呼びかけた結果、来場者は1,500名を超え、過去最高を記録しました。

一日目は、校内企画として、吹奏楽部や軽音楽部、ダンス愛好会のステージ発表がありました。その後、制作したクラスムービーを鑑賞しました。最後は、サプライズゲストとして、人気ユーチューバーの「カジサック」さんが登場!ゲームを一緒にいき、体育館の盛り上がりが最高潮に達しました。

二日目の一般公開では、3年生の模擬店や、キッチンカーによる出店がありました。校舎内では各クラスが射的や迷路など体験型企画を運営し、多くのお客さんを楽しませていました。特に、お化け屋敷は入場待ちの行列ができるほどの人気でした。また、PTA文化部の保護者によるバザーも復活し、各ご家庭からお寄せいただいた品物を販売することができました。夏の暑さに負けない東海生の活気を見せた一日となりました。



体育祭



9月13日に、あかねヶ丘陸上競技場で体育祭を開催しました。当日は天気恵まれましたが、インフルエンザが増えてきていた時期と重なり、競技を減らし、日程を短縮せざるを得ませんでした。

会場に集まった生徒たちは、色とりどりのクラス T シャツを身にまとい、クラス対抗リレーや大縄跳びなどに臨みました。クラス対抗リレーのアンカーはクラス担任。ゴールを駆け抜けた後は、生徒たちと勝利の喜びを分かち合うシーンが見られ、クラスの団結を高めることができた一日となりました。

広島・関西コース **修学旅行** 沖縄コース



感染症の分類変更に伴い、4年ぶりに「広島・関西コース」と「沖縄コース」の分散型の修学旅行が実施できました。

「広島・関西コース」は、生徒・教員合わせて235名という大人数の旅行隊となりました。平和記念資料館の見学や被ばく講話、平和祈念セレモニーを通して、過去の悲惨な出来事を感じ取り、今の生活のありがたさをかみしめていました。二日目以降は宮島、京都市内での自主研修、金閣寺、USJ など多くの観光地をめぐり、毎日が歩き疲れるほどに充実していました。

「沖縄コース」は、生徒と教員合わせて60名の旅行隊が仙台空港から沖縄に向かいました。山形の塔、ひめゆりの塔での平和祈念セレモニーを行い、平和講話では、ひめゆり学徒隊のように同年代の人たちが戦場に行かなければならなかった状況を知り、戦争の恐ろしさを痛感していたようでした。国際通りでの自主研修、シュノーケリングなどの体験学習を通して、沖縄を多方面から感じる4日間を過ごすことができました。

少し体調を崩した生徒もいましたが、誰一人として欠けることなく全行程を回ることができました。この3泊4日で見聞きたこと、経験したことは大きな財産です。4月から最上級学年として勉強面、部活動面で後輩を引っ張って欲しいと思います。一回りも二回りも成長した姿を見せてもらいたいです。

県新人大会

1月のバスケットボール競技とバレーボール競技を最後に、今年度の山形県新人体育大会がすべて終了しました。

長年ベスト4の壁に阻まれてきた**女子バスケットボール部**は準優勝、**男子バレーボール部**が第3位に入賞することができました。その他の部活動の結果と、東北大会の結果を紹介します。

鼎新大会

優勝	男子陸上競技部	1500m	袖山玲瑠(2-5)
		5000m	増子岳(2-3)
	空手道部	男子団体組手 3人制	
		男子個人形	伊藤圭人(2-5)
		女子個人組手-48kg級	佐藤莉奈(1-1)
		男子個人組手-68kg級	安達晃太郎(2-1)
準優勝	女子バスケットボール部		
	男子陸上競技部	1500m	鈴木大翔(2-2)
		5000m	鈴木大翔(2-2)
		3000mSC	近野碧良(2-5)
	女子陸上競技部	2000mSC	三上紗和(2-3)
		5000mW	渡辺結衣(2-2)
	空手道部	女子団体組手 3人制	
3位	サッカー部		
	男子バレーボール部		
	ソフトテニス部	男子団体	
	男子陸上競技部	3000mSC	伊藤翔太(2-2)
	女子陸上競技部	400m	岡崎もとか(2-5)
		800m	會田姫子(1-2)
		走幅跳	渡邊藍来(2-5)
	空手道部	男子個人形	伊藤介斗(2-3)
		女子個人組手-59kg級	山田彩矢(2-3)
		男子個人組手-68kg級	伊藤圭人(2-5)

東北新人大会

女子バスケットボール部		予選リーグ	聖和学園102-59●	
サッカー部		1回戦	帝京安積72-57●	
空手道部	男子団体組手3人制	2回戦	青森山田2-0●	
		準決勝	青森北1-2○	
		決勝	帝京安積2-1●	準優勝
	女子団体組手3人制	1回戦	桜坂2-1●	
	男子個人形	佐藤菜々夏(1-8)	予選リーグ	
	男子個人形	伊藤圭生(2-5)	予選リーグ	
		伊藤介斗(2-3)	予選リーグ	
	女子個人組手-48kg級	佐藤莉奈(1-1)	宮古0-3○	
			聖和学園8-0●	ベスト
		山田彩矢(2-3)	桜坂4-2●	
	男子個人組手-68kg級	安達潤太郎(2-1)	青森明の星3-1●	
	男子個人組手+76kg級	伊藤介斗(2-3)	学法福島6-0●	
男子陸上競技部	800m	稲毛洋斗(2-2)		
	1500m	鈴木大翔(2-2)		5位
		袖山玲桜(2-5)		優勝
	5000m	増子岳(2-3)		5位
		鈴木大翔(2-2)		
	3000m5C	伊藤翔太(2-2)		
		近野碧良(2-5)		
女子陸上競技部	400m	岡崎もとか(2-5)		
	800m	會田姫子(1-2)		
	3000m	増子碧(2-2)		
	2000m5C	三上紗和(2-3)		4位
	5000mW	渡辺結衣(2-2)		7位
	4×400mR			8位
	走幅跳	渡邊藍来(2-5)		
	三段跳	瀧口萌吏(1-2)		

東海大学合格学部一覧 62名合格

湘南キャンパス	文学部	日本文学科 英語文化コミュニケーション学科	湘南キャンパス	建築都市学部	建築学科 土木工学科
	文化社会学部	北欧学科 文芸創作学科 広報メディア学科 心理・社会学科		工学部	機械工学科 電気電子工学科
	教養学部	人間環境学科	品川キャンパス (湘南キャンパス)	政治経済学部	政治学科 経済学科
	児童教育学部	児童教育学科		経営学部	経営学科
	体育学部	体育学科 競技スポーツ学科 生涯スポーツ学科 スポーツ・レジャーマネジメント学科		国際学部	国際学科
	健康学部	健康マネジメント学科		観光学部	観光学科
	法学部	法律学科		情報通信学部	情報通信学科
	理学部	情報数理学科	伊勢原キャンパス	医学部	医学科
	情報理工学部	情報科学科 情報メディア学科	静岡キャンパス	海洋学部	水産学科
				人文学部	人文学科
			札幌キャンパス	国際文化学部	地域創造学科 国際コミュニケーション学科

ship project 報告 3 年 I 組 鳴瀬哲爾

50 日間(事前研修 2 日+ハワイ 48 日間)の海外研修へ東海大学付属高校から 22 名(男子 15 名女子 7 名)の生徒が参加しました。その中では、週に 2 回(木曜日と土曜日)アクティビティがあり、他の日は朝から晩まで授業があります。木曜日には ship project に関係する場所(現地の高校や博物館等)に赴き、土曜日は自由時間を含む観光目的の散策を行いました。

私は英語検定準 1 級を取得していたため、会話の場面で苦勞することは多くありませんでしたが、少なくとも英語検定 2 級以上の実力が必要のように感じました。プレゼンテーションや授業で苦勞している仲間もいたからです。また、試験対策の英単語や英会話など、特定の分野に焦点を当てた学習ではなく、英語を言語として捉え、幅広くバランスの取れた学習をしていることが非常に有利であると感じました。

もちろん、英語力だけを学んだわけではありません。学校生活を送る以上に、集団での行動や団結力を要される場面が多かったため、協力することの大切さを学ぶこともできました。

大変な面もありましたが、それ以上に楽しく充実した 2 か月間を過ごすことができました。英語力の向上はもちろんのこと、生活面での自立や集団生活においても、とても有意義な時間になりました。



shipとは
SENIOR HIGH SCHOOL
INTERCULTURAL PROGRAM
の略称です

ホームページ



インスタグラム



編集
後記

5月8日に、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、4年前と同様に、一般公開も含めた学校行事を開催しました。特に建学祭では、インスタグラムを活用した宣伝を行い、来場者が1500人を超え、過去最高となりました。これからも本校生徒の様々な活動を、保護者や地域住民に見ていただけるような教育を展開していきます。